

2015年度版 先生&図書放送委員の

オススメBOOKリストを発行しました！

〈文字〉を読むという学習は、すべての勉学に共通する基本です。さらに〈物語〉を読むことは、自分自身の経験だけでは補えない様々な知識を得る、想像力を養う、集中力を高める等々、良いことづくし。しかし、いざ読書をしようと思って書店に行っても、あまりにたくさん本があるので「なにを読んだらいいのか、わからない」と、迷ってしまう人も多いことでしょう。



そんなとき、身近な人のオススメほど、頼もしい指標はありません。

久美浜高校では、生徒が長い夏休みにたくさんの良い本を手に取り、多くのことを自ら学び、新学期にひとまわり成長した姿を見せてくれることを期待し、毎年この時期に、全教員と各クラスを代表して2名選出されている図書放送委員が、それぞれ、自分の人生で読んできたなかで感銘を受けたとおきの1冊を紹介したブックリストを発行し、全校生徒に配布しています。

掲載された本は、学校図書館で、これから1年間、展示・特集もしていきます。

生徒のみなさんが、たくさんのオススメ本を手に取り、それぞれの人生にプラスに働く1冊に巡りあえることを、期待しています。



お子様の興味を持ったことを探究する力は、ときに年齢に関わらず、他人には想像もつかないほど鋭く、深いものがあります。お子様には難しいと思われる本も、興味さえ持てば、難解なパズルを解くがごとくの達成感を味わえる良書となることでしょう。

ご家庭におきましても、お子様と様々な本について語りあったり、紹介していただければ、お子様にとってこれに優る「読書のススメ」はありません。ぜひ、よろしくお願ひします。